

東1丁目通線配水管布設替工事

総括表

工 事 名	東1丁目通線配水管布設替工事		
施 工 場 所	南1条東1丁目		
施 工 期 間	2025年8月29日 ~ 2025年12月10日	発 注 元	
省 庁 名	上水道	担 当 者	
工 事 コード			
工 事 価 格		請 負 工 事 価 格	
工 事 内 容	PEφ75 81.5m ソフトシール仕切弁φ75 3基 不断水バルブφ75 2基		
備 考 欄			

設計内訳書

東1丁目通線配水管布設替工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管材費	式	1			内-1号 3頁
資材費	式	1			内-2号 5頁
管工事費	式	1			内-3号 6頁
土工事費	式	1			内-4号 8頁
安全費	式	1			内-5号 9頁
直接工事費	式	1			
共通仮設	式	1			
共通仮設費(率計上)	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
工事価格	式	1			
消費税相当額	式	1			

設計内訳書

東1丁目通線配水管布設替工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事費計	式	1			

一式当たり内訳書

(内-1号)

管材費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
φ75	式	1			費目行	
ポリエチレン管 PE 直管 (受口付) φ 75 JIS準拠寸法	m	81 500				[R7水道部策定単価]
仕切弁 ソフトシール φ 75mm 7.5Kgf/c m ² 26Kg/基 2種 JWVA B120	基	3				[R7水道部策定単価]
EFソケット PE×PE φ 75mm 融着継手 JIS準拠寸法	個	3				[R7水道部策定単価]
フランジ付き短管 PE×PE φ 75mm 融着継手 JIS準拠寸法	個	5				[R7水道部策定単価]
フランジ付きEFチズ PE×PE φ 75mm 融着継手 両受 JIS準拠寸法	個	1				[R7水道部策定単価]
EFキャップ PE×PE φ 75mm 融着継手 JIS準拠寸法	個	2				[R7水道部策定単価]
ボルトナットパッキン ステンレス φ 75mm 7.5Kgf/c m ²	組	3				[R7水道部策定単価]
不断水止水資材 EM不断水バルブ φ 75 7.5Kgf/c m ² 鋼管用	箇所	2				[R7水道部策定単価]
スッポンエルボφ75 スッポンショートMVB90°	個	1				
スッポンキャップφ75 MVメカ型キャップI	個	1				
その他	式	1			費目行	
分水切替資材 PEφ75×13	箇所	10			代-1号 10頁	
分水切替資材 PEφ75×20	箇所	3			代-2号 11頁	

一式当たり内訳書

(内-1号)

管材費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
分水切替資材 PEφ75×25	箇所	2			代-3号 12頁	
排泥資材 φ75×φ20	箇所	1			代-4号 13頁	
計						

一式当たり内訳書

(内-2号)

資材費

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
仕切弁弁筐 A 中型 V型 φ50~150A FCD製 41.2kg VON-13F-60LU	個	3				[R7水道部策定単価]
仕切弁台石 中型 300 400 170 22Kg/個	個	3				[R7水道部策定単価]
平板 300×300×60	枚	4				[R7水道部策定単価]
止水栓筐 蓋~鋳鉄製 φ75mm× 伸縮型 L=1.00-1.5m	個	1				[R7水道部策定単価]
上部柵+コンクリート蓋 仕切弁防護柵B φ400 H=400 86Kg/組	組	2				[R7水道部策定単価]
セーフティライン W=150mmL=50m 「網走市水道部」記入あり	m	81	500			[R7水道部策定単価]
ロケータイングワイヤー 被覆外径 4.4mm	m	85	600			[R7水道部策定単価]
計						

一式当たり内訳書

(内-3号)

管工事費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
φ75	式	1			費目行	
ポリエチレン管(融着接合) 据付 呼び径75mm	m	81 500			代-5号 14頁	
ポリエチレン管継手(融着接合) 据付 呼び径75mm 2口継手	箇所	4			代-6号 15頁	
ポリエチレン管継手(融着接合) 据付 呼び径75mm 1口継手	箇所	18			代-7号 16頁	
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 据付 管径75mm	口	3			代-8号 17頁	
仕切弁設置工(人力) φ75	基	3			代-9号 18頁	
外面塗装工(フランジ片面当たり) 80A マスチック+防食テープ	箇所	6			代-12号 21頁	
鋼管切断工 野書き及び切断のみ 呼び径80mm STW290	口	4			代-13号 22頁	
鋼管撤去管吊上げ積込み(人力) 呼び径80mm	m	2			代-14号 23頁	
不断水止水工事費 EM不断水バルブ φ75 7.5Kgf/cm ² 鋼管用	箇所	2				[R7水道部策定単価]
その他	式	1			費目行	
分水切替工 PEφ75×13	箇所	10			代-15号 24頁	
分水切替工 PEφ75×20	箇所	3			代-19号 28頁	
分水切替工 PEφ75×25	箇所	2			代-23号 32頁	

一式当たり内訳書
(内-3号)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排泥弁設置工（常設） φ20 本管PE φ75	箇所	1			代-27号 36頁	
管明示シート工	m	81 500			代-34号 43頁	
管明示テープ工（ポリエチレン管布設工） φ75 4箇所/本 天端明示無	m	81 500			代-35号 44頁	
ロケティングワイヤ	m	85 600			代-36号 45頁	
弁きょう設置工（台石ベース） 中型	基	3			代-37号 46頁	
防護柵設置工	基	2			代-42号 51頁	
計						

一式当たり内訳書

(内-4号)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
掘削置土	m3	40			代-44号 53頁	
掘削捨土	m3	60			代-47号 56頁	
購入土埋戻し	m3	30			代-50号 59頁	
発生土埋戻し	m3	40			代-53号 62頁	
凍上抑制層(車道部) 300mm	m2	72			代-57号 66頁	
下層路盤(車道・路肩部) 80mm 1層施工 クラッシュランC-40	m2	72			代-61号 71頁	[CB410030]
舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	237			代-63号 74頁	概数 [CB430510]
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策必要 15cm以下 積込有り	m2	72			代-64号 75頁	概数 [CB430310]
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要) DID有	m3	3			代-65号 76頁	概数 [CB227010]
アスファルト塊受入費 網走市:早水組	t	7				[R07.04]概数 [ZJD4300300][J00]
計						

安全費

一式当たり内訳書

(内-5号)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
交通誘導警備員A(検定合格) 昼間勤務(8時~17時)実働9h(交替要員有)	人日	10			代-66号 77頁	概数
交通誘導警備員B 昼間勤務(8時~17時)実働9h(交替要員有)	人日	10			代-67号 78頁	概数
計						

分水切替資材
PEφ75×13

参考資料

(代-1号)

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
サドル付分水栓 対PE用 φ75×20mm ボルト締め PTC B 20	個	1				[R7水道部策定単価]
水道用ポリエチレン管金属継手 径違い用ソケット 呼び径13mm×20P	個	1				[建設物価R07.04.P686:全国(北海道・沖縄除く)]
水道用ポリエチレン管金属継手 90°エルボ 呼び径13mm	個	2				[建設物価R07.04.P686:全国(北海道・沖縄除く)]
水道用ポリエチレン二層管 1種(軟質) 呼び径13mm	m	1				[建設物価R07.04.P686:札幌市,積算資料R07.04.]
諸雑費	式	1			調整金	
計						
1箇所当り						

分水切替資材
PE φ 75×20

参考資料

(代-2号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
サドル付分水栓 対PE用 φ 75×20mm ボルト締め PTC B 20	個	1				[R7水道部策定単価]
水道用ポリエチレン管金属継手 メタ用ソケット 呼び径20mm	個	1				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
水道用ポリエチレン管金属継手 90° エルボ 呼び径20mm	個	2				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
水道用ポリエチレン二層管 1種(軟質) 呼び径20mm	m	1				[建設物価R07.04.P686：札幌市, 積算資料R07.04.]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

分水切替資材
PE φ75×25

参考資料

(代-3号)

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
サドル付分水栓 対PE用 φ75×25mm ボルト締め PTC B 20	個	1				[R7水道部策定単価]
水道用ポリエチレン管金属継手 メタ用ソケット 呼び径25mm	個	1				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
水道用ポリエチレン管金属継手 90° エルボ 呼び径25mm	個	2				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
水道用ポリエチレン二層管 1種(軟質) 呼び径25mm	m	1				[建設物価R07.04.P686：札幌市, 積算資料R07.04.]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1箇所当り						

参考資料

排泥資材
φ75×φ20

(代-4号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
サドル付分水栓 対PE用 φ75×20mm ボルト締め PTC B 20	個	1				[R7水道部策定単価]
水道用ポリエチレン管金属継手 ネット用ソケット 呼び径20mm	個	1				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
埋設用ゲートバルブ 10Kgf/Cm ² φ20mm 非上昇	個	1				[R7水道部策定単価]
水道用ポリエチレン管金属継手 鋼管おねじ付ソケット 呼び径20mm	個	2				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
水道用ポリエチレン二層管 1種(軟質) 呼び径20mm	m	5				[建設物価R07.04.P686：札幌市, 積算資料R07.04.]
水道用ポリエチレン管金属継手 90° エルボ 呼び径20mm	個	1				[建設物価R07.04.P686：全国（北海道・沖縄除く）]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

参考資料

ポリエチレン管(融着接合) 据付
呼び径75mm

(代-5号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 100				[R7.3]
普通作業員	人	0 180				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

ポリエチレン管継手(融着接合) 据付
呼び径75mm 2口継手

(代-6号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 080				[R7.3]
普通作業員	人	0 080				[R7.3]
諸雑費	%	14			諸雑費	機械器具損料及び消耗品
計						
1 箇所 当り						

参考資料

ポリエチレン管継手(融着接合) 据付
呼び径75mm 1口継手

(代-7号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 056				[R7.3]
普通作業員	人	0 056				[R7.3]
諸雑費	%	14			諸雑費	機械器具損料及び消耗品
計						
1 箇所 当り						

参考資料

ポリエチレン管継手工(マンカ継手)据付
管径75mm

(代-8号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 040				[R7.3]
普通作業員	人	0 040				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1口当り						

参考資料

仕切弁設置工（人力）φ75

(代-9号)

1基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
仕切弁 バタフライ弁設置(縦・横型)人力 仕切弁 設置 呼び径 75mm	基	1			代-10号 19頁	
フランジ継手据付 鋼管F12 管径75(80)・100mm	口	2			代-11号 20頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 基 当 り						

参考資料

仕切弁 バックライ弁設置(縦・横型)人力
仕切弁 設置 呼び径 75mm

(代-10号)

1 基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 050				[R7.3]
普通作業員	人	0 190				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 基 当 り						

ワッパ継手据付 鋼管F12
管径75(80)・100mm

参考資料

(代-11号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 060				[R7.3]
普通作業員	人	0 060				[R7.3]
雑材料	%	1			諸雑費	
計						
1口当り						

参考資料

外面塗装工（フランジ片面当たり）
80A マスチック+防食テープ

（ 代-12号 ）

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
塗装工	人	0 070				[R7.3]
諸雑費	%	20			諸雑費	
マスチックテープ ペトロラタム系 t=1.1mm W = 200mm 10m巻 JIS Z 1902	m	1 440				[R7水道部策定単価]
マスチック充填材 NO, 59M 3kg 8ﾊﾟｯｸ	Kg	1 500				[R7水道部策定単価]
防食テープ 塩化ビニル粘着テープ t=0.4mm W = 100mm 10m巻 JIS Z 1901	m	6 480				[R7水道部策定単価]
計						
1箇所当り						

参考資料

鋼管切断工 野書き及び切断のみ
呼び径80mm STW290

(代-13号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
溶接工	人	0 091				[R7.3]
諸雑費	%	7 500			諸雑費	酸素、アセチレン、サングラス
計						
1口当り						

参考資料

鋼管撤去管吊上げ積込み(人力)
呼び径80mm

(代-14号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	单 位	数 量	单 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 120				[R7.3]
普通作業員	人	0 138				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

分水切替工
PEφ75×13

参考資料

(代-15号)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ナール分水栓建込み ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm	箇所	1			代-16号 25頁	
ポリエチレン管継手工 据付 管径13mm	口	5			代-17号 26頁	
ポリエチレン管据付工 13mm	m	1			代-18号 27頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1箇所当り						

参考資料

サドル分水栓建込み
ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm

(代-16号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 060				[R7.3]
普通作業員	人	0 060				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	
計						
1 箇所 当り						

ポリエチレン管継手工 据付
管径13mm

参考資料

(代-17号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 010				[R7.3]
普通作業員	人	0 010				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1口当り						

ポリエチレン管据付工
13mm

参考資料

(代-18号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 060				[R7.3]
普通作業員	人	0 100				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

(代-19号)

分水切替工
PE φ 75×20

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ナール分水栓建込み ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm	箇所	1			代-20号 29頁	
ポリエチレン管継手工 据付 管径20mm	口	5			代-21号 30頁	
ポリエチレン管据付工 20mm	m	1			代-22号 31頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

参考資料

サドル分水栓建込み
ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm

(代-20号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 060				[R7.3]
普通作業員	人	0 060				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	
計						
1 箇所 当り						

ポリエチレン管継手工 据付
管径20mm

参考資料

(代-21号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 020				[R7.3]
普通作業員	人	0 020				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1口当り						

ポリエチレン管据付工
20mm

参考資料

(代-22号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 070				[R7.3]
普通作業員	人	0 120				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

分水切替工
PEφ75×25

参考資料

(代-23号)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ナール分水栓建込み ポリエチレン管 分水栓径25mm 配水管径75mm	箇所	1			代-24号 33頁	
ポリエチレン管継手工 据付 管径25mm	口	5			代-25号 34頁	
ポリエチレン管据付工 25mm	m	1			代-26号 35頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1箇所当り						

ホリシリン管 分水栓径25mm 配水管径75mm

参考資料

(代-24号)

1箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0.070				[R7.3]
普通作業員	人	0.070				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	
計						
1箇所当り						

ポリエチレン管継手工 据付
管径25mm

参考資料

(代-25号)

1口当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 020				[R7.3]
普通作業員	人	0 020				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1口当り						

参考資料

ポリエチレン管据付工
25mm

(代-26号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 070				[R7.3]
普通作業員	人	0 120				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

排泥弁設置工（常設）
φ20 本管PEφ75

(代-27号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
サドル分水栓建込み ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm	箇所	1			代-28号 37頁	
ゲートバルブ設置工 20A	基	1			代-29号 38頁	
ポリエチレン管据付工 20mm	m	5			代-30号 39頁	
ポリエチレン管継手工 据付 管径20mm	口	6			代-31号 40頁	
止水栓きょう設置工	基	1			代-32号 41頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

参考資料

ナール分水栓建込み
ポリエチレン管 分水栓径20mm 配水管径75mm

(代-28号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 060				[R7.3]
普通作業員	人	0 060				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	
計						
1 箇所 当り						

ゲートバルブ設置工
20A

参考資料

(代-29号)

1基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 080				[R7.3]
雑材料費	%	10			諸雑費	
計						
1 基 当 り						

参考資料

ポリエチレン管据付工
20mm

(代-30号)

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 070				[R7.3]
普通作業員	人	0 120				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

(代-31号)

1口当り

ポリエチレン管継手工 据付
管径20mm

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0.020				[R7.3]
普通作業員	人	0.020				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1口当り						

参考資料

止水栓きょう設置工

(代-32号)

1基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
止水栓取付け 筐のみ取付け 口径20mm	箇所	1			代-33号 42頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 基 当 り						

止水栓取付け 筐のみ取付け
口径20mm

参考資料

(代-33号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
配管工	人	0 008				[R7.3]
普通作業員	人	0 013				[R7.3]
諸雑費	%	1			諸雑費	接合器具損料
計						
1 箇所 当り						

参考資料

(代-34号)

100 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通作業員	人	0 400				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

管明示テープ工 (ホリドリ管布設工)
φ75 4箇所/本 天端明示無

(代-35号)

100 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 100				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

参考資料

(代-36号)

100 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
普通作業員	人	0 100				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m 当り						

弁きょう設置工 (台石+ベース)
 中型

参考資料

(代-37号)

1基当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ねじ式弁筐設置 A・B形(1号)	箇所	1			代-38号 47頁	
基礎ブロック設置 W≦100kg	個	1			代-39号 48頁	[DX211800]
基礎砕石 17.5cmを超え20.0cm以下 クラッシュラン40~0	m ²	1			代-40号 49頁	[CB221110]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 基 当 り						

ねじ式弁篋設置
A・B形(1号)

参考資料

(代-38号)

1 箇所当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 030				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 箇所 当り						

基礎ブロック設置 W≦100kg

参考資料

(代-39号)

10 個当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 100				[R7.3]
普通作業員	人	0 300				[R7.3]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 個 当 り						

参考資料

基礎砕石
17.5cmを超え20.0cm以下 クラッシュラン40~0

(代-40号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホ(賃貸)クローラ 山積0.8m3(平積0.6m3)	日	0 007				[建設物価R07.07.P801:北海道地区,積算資料R0 [L001010007 L301002020]
その他(機械)	式					自動集計費目計算用
普通作業員	人	0 018				[R7.3]
特殊作業員	人	0 007				[R7.3]
運転手(特殊)	人	0 006				[R7.3]
土木一般世話役	人	0 003				[R7.3]
その他(労務)	式					自動集計費目計算用
路盤材 クラッシュランC-40	m3	0 239			代-41号 50頁	
軽油	L	0 450				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式					自動集計費目計算用
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m2 当り						

参考資料

路盤材
クワッシャンC-40

(代-41号)

120 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
切込碎石(3ゾーン網走市・大空町(女満別・東藻琴)) 0~40mm	m3	120				[R07.04] [ZJD0045000][J03]
計						
1 m3 当り						

参考資料

(代-42号)

1基当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
プレキャスト集水樹 据付 50kg以上80kg以下 砕石有り	基	1			代-43号 52頁	[CB222800]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 基 当 り						

参考資料

プレキャスト集水桝
据付 50kg以上80kg以下 砕石有り

(代-43号)

1 基 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バック杓(賃貸)クローラ型クレーン付 容量0.28(0.2)m3	日	0 091				[建設物価R07.07.P801：北海道地区,積算資料R0 [L001010008]
その他(機械)	式					自動集計費目計算用
運転手(特殊)	人	0 070				[R7.3]
普通作業員	人	0 008				[R7.3]
土木一般世話役	人	0 003				[R7.3]
特殊作業員	人					[R7.3]
その他(労務)	式					自動集計費目計算用
軽油	L	1 049				[WEB建設R07.07：網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式					自動集計費目計算用
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 基 当 り						

参考資料

掘削置土

(代-44号)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
管路掘削バックホウ掘削積込 クローラ型・山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	1			代-45号 54頁	
土砂等運搬 小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 1.0kn	m3	1			代-46号 55頁	[CB210110]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

管路掘削ハック杓掘削積込
 クロー型・山積0.28m3(平積0.2m3)

(代-45号)

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	1 900				[R7.3]
普通作業員	人	5				[R7.3]
ハック杓(排対2次) クロー型・山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11 100			機械-1号 79頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

土砂等運搬

小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 1.0km以下 良好(

代-46号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	0 029				[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
運転手(一般)	人	0 025				[R7.3]
軽油	L	0 799				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

掘削捨土

参考資料

(代-47号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
管路掘削バックホウ掘削積込 クロー型・山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	1			代-48号 57頁	
土砂等運搬 <small>小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 5.5kn</small>	m3	1			代-49号 58頁	[CB210110]
公共残土受入費 大曲湖畔園地	m3	1				
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

管路掘削バックホウ掘削積込
クローラ型・山積0.28m3(平積0.2m3)

(代-48号)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	1 900				[R7.3]
普通作業員	人	5				[R7.3]
バックホウ(排対2次) クローラ型・山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11 100			機械-1号 79頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

土砂等運搬

小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 5.5km以下 良好(

代-49号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	0 064				[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
運転手(一般)	人	0 055				[R7. 3]
軽油	L	1 759				[WEB建設R07. 07 : 網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

参考資料

購入土埋戻し

(代-50号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
管路埋戻(機械埋戻・バックホ) 機械投入+締固め 山積0.28m3	m3	1			代-51号 60頁	
土砂等運搬 <small>小規模 バックホ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 17.0%</small>	m3	1 330			代-52号 61頁	[CB210110]
盛土材 ルーズ(ほぐれた)状態積込み渡し 湯浅工業(株) 網走市字稲富285-1	m3	1 330				[R07.06] [ZJD2081020][J00]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

管路埋戻(機械埋戻・バックホ)
機械投入+締固め 山積0.28m3

(代-51号)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	2 500				[R7.3]
普通作業員	人	6 800				[R7.3]
バックホ(排対2次) クロー型・山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7 600			機械-1号 79頁	
クワ及びピラマ(賃料) 質量60~80kg	日	3			機械-2号 80頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

土砂等運搬
小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 17.0km以下 良好

参考資料

(代-52号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オノロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	0 129				[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
運転手(一般)	人	0 110				[R7. 3]
軽油	L	3 519				[WEB建設R07. 07: 網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

参考資料

発生土埋戻し

(代-53号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
管路埋戻(機械埋戻・バックホ) 機械投入+締固め 山積0.28m3	m3	1			代-54号 63頁	
土砂等運搬 <small>小規模 バックホ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 1.0kn</small>	m3	1			代-55号 64頁	[CB210110]
積込(ルース) 土砂 小規模(標準)	m3	1			代-56号 65頁	[CB210020]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

管路埋戻(機械埋戻・バックホ)
機械投入+締固め 山積0.28m3

(代-54号)

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	2 500				[R7.3]
普通作業員	人	6 800				[R7.3]
バックホ(排対2次) クロー型・山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7 600			機械-1号 79頁	
クハ及びピラマ(賃料) 質量60~80kg	日	3			機械-2号 80頁	
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 m3 当り						

参考資料

土砂等運搬

小規模 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 1.0km以下 良好 (代-55号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量4t積級	供用日	0 029				[R7建設機械等損料表] [0301-011-040-001]
運転手(一般)	人	0 025				[R7. 3]
軽油	L	0 799				[WEB建設R07. 07 : 網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

参考資料

積込(ルース)
土砂 小規模(標準)

(代-56号)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クロー型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	供用日	0 037				[R7建設機械等損料表] [0202-113-020-001]
運転手(特殊)	人	0 023				[R7.3]
軽油	L	0 879				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

参考資料

下層路盤(車道・路肩部)
300mm 2層施工 路盤材(各種)

(代-58号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
モータグレーダ〔排出ガス対策型(2014年規制)〕 土工用・ブレード幅3.1m	供用日	0 002				[R7建設機械等損料表] [0701-016-310-001]
ロードローラ(賃貸) マガム 運転質量10~12t	日	0 002				[建設物価R07.07.P804:北海道地区,積算資料R0 [L001050002]
タイヤローラ(賃貸)(長期割引あり) 質量13~14t	台/日	0 002				[建設物価R07.04.P804:北海道地区,積算資料R0
その他(機械)	式					自動集計費目計算用
運転手(特殊)	人	0 007				[R7.3]
普通作業員	人	0 002				[R7.3]
特殊作業員	人	0 002				[R7.3]
土木一般世話役	人	0 001				[R7.3]
その他(労務)	式					自動集計費目計算用
砂	m3	0 381			代-59号 69頁	
軽油	L	0 281				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式					自動集計費目計算用
諸雑費	式					自動集計費目計算用

砂

参考資料

(代-59号)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
凍上抑制材 ルーズ (ほぐれた)状態積み渡し 湯浅工業(株) 網走市字稲富285-1	m3	1				[R07.06] [ZJD2021020][J00]
計						
1 m3 当り						

参考資料

土砂等運搬

標準 バックホウ積1.4m³(平積1.0m³) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID有り 20.5km以下 良好(代-60号)

1 m³当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	供用日	0 058				[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
運転手(一般)	人	0 046				[R7.3]
軽油	L	2 959				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m ³ 当り						

参考資料

下層路盤(車道・路肩部)
80mm 1層施工 クラッシュランC-40

(代-61号)

1 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
モータグレーダ〔排出ガス対策型(2014年規制)〕 土工用・ブレード幅3.1m	供用日	0 001				[R7建設機械等損料表] [0701-016-310-001]
ロードローラ(賃貸) マガム 運転質量10~12t	日	0 001				[建設物価R07.07.P804:北海道地区,積算資料R0 [L001050002]
タイヤローラ(賃貸)(長期割引あり) 質量13~14t	台/日	0 001				[建設物価R07.04.P804:北海道地区,積算資料R0
その他(機械)	式					自動集計費目計算用
運転手(特殊)	人	0 003				[R7.3]
普通作業員	人	0 001				[R7.3]
特殊作業員	人	0 001				[R7.3]
土木一般世話役	人					[R7.3]
その他(労務)	式					自動集計費目計算用
路盤材 クラッシュランC-40	m3	0 101			代-62号 73頁	
軽油	L	0 140				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
その他(材料)	式					自動集計費目計算用
諸雑費	式					自動集計費目計算用

参考資料

舗装版切断
アスファルト舗装版 As:15cm以下

(代-63号)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・超低騒音型・湿式・深20cm・プレート径56cm	供用日	0 005				[R7建設機械等損料表] [1161-215-020-056]
その他（機械）	式					自動集計費目計算用
特殊作業員	人	0 004				[R7.3]
土木一般世話役	人	0 002				[R7.3]
普通作業員	人	0 002				[R7.3]
その他（労務）	式					自動集計費目計算用
コンクリートカッタ(プレート) 径18インチ	枚	0 002				[WEB建設R07.07：全国, 積算資料R07.07.P306：全] [Z006540009]
ガソリン レギュラー	L	0 127				[WEB建設R07.07：網走] [Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001]
その他（材料）	式					自動集計費目計算用
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m 当り						

参考資料

舗装版破碎
アスファルト舗装版 障害無し 対策必要 15cm以下 積込有り

(代-64号)

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
コンクリート圧砕装置<大割機> 建物・幅735~850mm・破碎力550~980kN	供用日	0 007				[R7建設機械等損料表] [0291-250-085-001]
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	日	0 008				[建設物価R07.07.P801:北海道地区,積算資料R0 [L001010012 L301002030]
運転手(特殊)	人	0 005				[R7.3]
普通作業員	人	0 005				[R7.3]
土木一般世話役	人	0 002				[R7.3]
軽油	L	0 246				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m2 当り						

参考資料

殻運搬
 舗装版破砕 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm超)又は(騒音対策必要) DID有り 12.0km以下 良好

(代-65号)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ダンプトラック オロード・ディーゼル・積載質量10t積級	供用日	0 061				[R7建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
運転手(一般)	人	0 049				[R7.3]
軽油	L	3 406				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
諸雑費	式					自動集計費目計算用
計						
1 m3 当り						

バックホウ(排対2次)
クローラ型・山積0.28m3(平積0.2m3)

機械運転単価表

(機械-1号)

1時間当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)	人	0 160				[R7.3]
軽油	L	5 900				[WEB建設R07.07:網走] [Z006702002 Z040011002 Z305010250]
バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平積0.2 m3)	時間	1				[R7建設機械等損料表] [0202-113-020-001]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1 時 間 当 り						

クハ°及びクマ(賃料)
質量60~80kg

機械運転単価表

(機械-2号)

1日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
特殊作業員	人	1				[R7.3]
ガソリン レギュラー	L	5				[WEB建設R07.07:網走] [Z006704001 Z304010030 Z304010050 Z040011001]
クハ°(賃貸) 質量60~80kg	日	1 380				[建設物価R07.07.P805:北海道地区,積算資料R0 [L001180001 L301040030]
諸 雑 費	式	1			調整金	
計						
1日当り						

令和7年度

東1丁目通線配水管布設替工事

数量調書

網走市

• 工事概要 : 配水管布設替(PE φ 75)

• 工事名 : 東1丁目通線配水管布設替工事

• 本管延長 :	【当初】	PE Φ 75	【変更】	PE Φ 75
	区間①	81.5 m	区間①	m
	区間	m	区間	m
	区間	m	区間	m
	計	81.5 m	計	0 m
	【当初】		【変更】	
	区間①	m	区間①	m
	区間	m	区間	m
	区間	m	区間	m
	計	0 m	計	0 m

土工事 (車道部φ75)

当初 L = 81.50 m
 変更 L = 0.00 m

標準断面図		名称	詳細	単位	計算式			数量	備考				
		掘削工	0.2BH	m ³	0.600	*	1.289	*	81.50	=	63.0		
					0.600	*	1.289	*	0.00	=	0.0		
			掘削土運搬(仮置)		m ³	0.600	*	0.520	*	81.50	=	25.4	
						0.600	*	0.520	*	0.00	=	0.0	
			掘削土運搬(残土)		m ³	0.600	*	0.769	*	81.50	=	37.6	
						0.600	*	0.769	*	0.00	=	0.0	
			火山灰埋戻し		m ³	0.600	*	0.389	-	0.0062 * 81.50	=	18.5	
						0.600	*	0	-	0.0062 * 0.00	=	0.0	
			発生土埋戻し		m ³	=掘削土運搬(仮置)					=	25.4	
						=掘削土運搬(仮置)					=	0.0	
			凍上抑制層(歩道)	t=17cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
						0.0	*	0.00			=	0.0	
			凍上抑制層(車道)	t=30cm	m ²	0.6	*	81.50			=	48.9	
						0.0	*	0.00			=	0.0	
			下層路盤(歩道)	t=10cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
			(切込砕石~φ40mm)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			下層路盤(車道)	t=8cm	m ²	0.6	*	81.50			=	48.9	
			(切込砕石~φ40mm)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			表層(車道)	t=4cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
			(密粒度As)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			上層路盤(車道)	t=4cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
			(As安定処理)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			基層(車道)	t=5cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
			(粗粒度As)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			表層(歩道)	t=3cm	m ²	0.0	*	81.50			=	0.0	
			(細粒度As)			0.0	*	0.00			=	0.0	
			舗装切断	1次切断	m	0.600	*	2	+	81.50 * 2	=	164.2	
							*		+	*	=	0.0	
		2次切断	m	0.000	*	0	+	0.00 * 0	=	0.0			
					*		+	*	=	0.0			
		計	m	164.2	+	0.0			=	164.2			
				0.0	+	0.0			=	0.0			
	舗装版破碎	積込有り	m ²	0.6	*	81.50			=	48.9			
					*	0.00			=	0.0			
	殻運搬	As	m ³	48.9	*	0.04			=	2.0			
				0.0	*	0			=	0.0			
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2)		殻処分	As	t	2.0	*	2.3		=	4.5			
	= 0.0062				0.0	*	2.3		=	0.0			

土 工 事 (歩道会所部)

当初 L = 1.20 m
 変更 L = 1.20 m

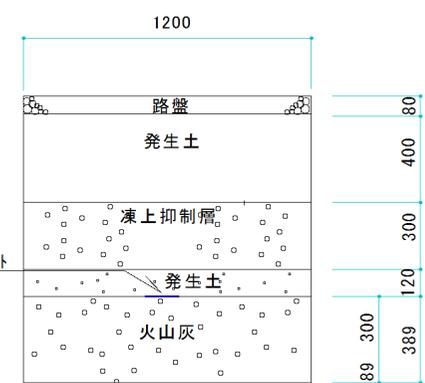
会所部数 N = 5 箇所
 会所部数 N = 0 箇所

標準断面図					名称	詳細	単位	計算式					数量	備考					
					掘削工	0.2BH	m ³	1.200	*	1.589	*	1.20	*	5	=	11.4			
								1.200	*	1.589	*	1.20	*	0	=	0.0			
					掘削土運搬(仮置)		m ³	1.200	*	0.520	*	1.20	*	5	=	3.7			
								1.200	*	0.520	*	1.20	*	0	=	0.0			
					掘削土運搬(残土)		m ³	1.200	*	1.069	*	1.20	*	5	=	7.7			
								1.200	*	1.069	*	1.20	*	0	=	0.0			
					火山灰埋戻し		m ³	1.200	*	0.689	-	0.0062	*	1.20	*	5	=	4.9	
								1.200	*	0.689	-	0.0062	*	1.20	*	0	=	0.0	
					発生土埋戻し		m ³	=掘削土運搬(仮置)		=	3.7								
								=掘削土運搬(仮置)		=	0.0								
					凍上抑制層(歩道)	t=17cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0					
								0.0	*	1.20	*	0	=	0.0					
					凍上抑制層(車道)	t=30cm	m ²	1.2	*	1.20	*	5	=	7.2					
								0.0	*	1.20	*	0	=	0.0					
					下層路盤(歩道) (切込砕石~φ40mm)	t=10cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0					
								0.0	*	1.20	*	0	=	0.0					
					下層路盤(車道) (切込砕石~φ40mm)	t=8cm	m ²	1.2	*	1.20	*	5	=	7.2					
								0.0	*	1.20	*	0	=	0.0					
					表層(車道) (密粒度As)	t=4cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0					
								0.0	*	1.20	*	0	=	0.0					
上層路盤(車道) (As安定処理)	t=5cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0										
			0.0	*	1.20	*	0	=	0.0										
基層(車道) (粗粒度As)	t=5cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0										
			0.0	*	1.20	*	0	=	0.0										
表層(歩道) (細粒度As)	t=3cm	m ²	0.0	*	1.20	*	5	=	0.0										
			0.0	*	1.20	*	0	=	0.0										
◇会所部数(箇所)	舗装切断	1次切断	m	1.200	*	2	+	1.20	*	2	*	5	=	24.0					
				0.000	*	2	+	0.00	*	2	*	0	=	0.0					
		2次切断	m	0.000	*	0	+	0.00	*	0	*	5	=	0.0					
				0.000	*	0	+	0.00	*	0	*	0	=	0.0					
	計	m	24.0	+	0.0	=	24.0												
			0.0	+	0.0	=	0.0												
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062	舗装版破碎	積込有り	m ²	1.2	*	1.20	*	5	=	7.2									
				0.0	*	1.20	*	0	=	0.0									
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062	殻運搬	As	m ³	7.2	*	0.04	=	0.3											
				0.0	*	0.04	=	0.0											
◇管の断面積 π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062	殻処分	As	t	0.3	*	2.3	=	0.7											
				0.0	*	2.3	=	0.0											

土 工 事 (切替給水管部)

当初 L = 1.50 m
 変更 L = 0.00 m

会所部数 N = 9 箇所
 会所部数 N = 0 箇所

標準断面図					名称	詳細	単位	計算式					数量	備考					
					掘削工	0.2BH	m ³	1.200	*	1.289	*	1.50	*	9	=	20.9			
								1.200	*	1.286	*	0.00	*	0	=	0.0			
					掘削土運搬(仮置)		m ³	1.200	*	0.520	*	1.50	*	9	=	8.4			
								1.200	*	0.520	*	0.00	*	0	=	0.0			
					掘削土運搬(残土)		m ³	1.200	*	0.769	*	1.50	*	9	=	12.5			
								1.200	*	0.766	*	0.00	*	0	=	0.0			
					火山灰埋戻し		m ³	1.200	*	0.389	-	0.0062	*	1.50	*	9	=	6.2	
								1.200	*	0.389	-	0.0062	*	0.00	*	0	=	0.0	
					発生土埋戻し		m ³	=掘削土運搬(仮置)		=	8.4								
								=掘削土運搬(仮置)		=	0.0								
					凍上抑制層(歩道)	t=17cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0					
								0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
					凍上抑制層(車道)	t=30cm	m ²	1.2	*	1.50	*	9	=	16.2					
								0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
					下層路盤(歩道) (切込砕石~φ40mm)	t=10cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0					
								0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
					下層路盤(車道) (切込砕石~φ40mm)	t=8cm	m ²	1.2	*	1.50	*	9	=	16.2					
								0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
					表層(車道) (密粒度As)	t=4cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0					
								0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
上層路盤(車道) (As安定処理)	t=5cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0										
			0.0	*	0.00	*	0	=	0.0										
基層(車道) (粗粒度As)	t=5cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0										
			0.0	*	0.00	*	0	=	0.0										
表層(歩道) (細粒度As)	t=3cm	m ²	0.0	*	1.50	*	9	=	0.0										
			0.0	*	0.00	*	0	=	0.0										
舗装切断	1次切断	m	1.200	*	2	+	1.50	*	2	*	9	=	48.6						
			0.000	*	2	+	0.00	*	2	*	0	=	0.0						
	2次切断	m	0.000	*	0	+	0.00	*	0	*	9	=	0.0						
			0.000	*	0	+	0.00	*	0	*	0	=	0.0						
	計	m	48.6	+	0.0	=	48.6												
			0.0	+	0.0	=	0.0												
◇箇所数	東側		その他	計	舗装版破碎	積込有り	m ²	1.2	*	1.50	*	9	=	16.2					
当初	9		0	9				0.0	*	0.00	*	0	=	0.0					
変更	0	0	0	0	殻運搬	As	m ³	16.2	*	0.04	=	0.7							
								0.0	*	0.04	=	0.0							
◇管の断面積	π*(0.089/2)*(0.089/2) = 0.0062				殻処分	As	t	0.7	*	2.3	=	1.5							
								0.0	*	2.3	=	0.0							

土 工 事 集 計

名称	詳細	単位	計算式										数量	備考				
堀削工	0.2BH	m ³	63.0	+	11.4	+	20.9	+	6.5	+		+		+		=	101.8	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
堀削土運搬(仮置)		m ³	25.4	+	3.7	+	8.4	+	6.5	+		+		+		=	44.1	
			0.0	+	0.0	0	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
堀削土運搬(残土)		m ³	37.6	+	7.7	+	12.5	+	0.0	+		+		+		=	57.8	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
火山灰埋戻し		m ³	18.5	+	4.9	+	6.2	+	0.0	+		+		+		=	29.6	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
発生土埋戻し		m ³	25.4	+	3.7	+	8.4	+	6.5	+		+		+		=	44.1	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
凍上抑制層(歩道)	t=11cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
凍上抑制層(車道)	t=46cm	m ²	48.9	+	7.2	+	16.2	+	0.0	+		+		+		=	72.3	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
下層路盤(歩道) (切込碎石～φ40mm)	t=10cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
下層路盤(車道) (切込碎石～φ40mm)	t=30cm	m ²	48.9	+	7.2	+	16.2	+	0.0	+		+		+		=	72.3	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
表層(車道) (密粒度As)	t=4cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
上層路盤(車道) (As安定処理)	t=5cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
基層(車道) (粗粒度As)	t=5cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
表層(歩道) (細粒度As)	t=3cm	m ²	0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
舗装切断	1次切断																	
	2次切断																	
計		m	164.2	+	24.0	+	48.6	+	0.0	+		+		+		=	236.8	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
舗装版破碎	積込有り	m ²	48.9	+	7.2	+	16.2	+	0.0	+		+		+		=	72.3	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
殻運搬	As	m ³	2.0	+	0.3	+	0.7	+	0.0	+		+		+		=	2.9	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	
殻処分	As	t	4.5	+	0.7	+	1.5	+	0.0	+		+		+		=	6.7	
			0.0	+	0.0	+	0.0	+	0.0	+		+		+		=	0.0	

◇工期日数

① 準備+片付け+完成資料	15	+	3	+	5	=	23	≒	23	日				
② 直管部布設	81.5	/	20			=	4.08	≒	5	日				
③ 会所部及び再掘削部	(1.2)	*	5	+	1.2	*	15	/	5	=	4.8	≒	5	日
④ 歩道舗装復旧	0	/	100			=	0	≒	0	日				
⑤ 車道舗装復旧	0	/	1300			=	0	≒	0	日				

備考:100 m2/日・層 (インターロッキング6cm 直線配
備考:1,300 m2/日・層 (1.4m以上3.0m未満)

◇交通誘導警備員

① 交通誘導警備員A	10	日 (1日当たり1人)	1
② 交通誘導警備員B	10	日 (1日当たり1人)	

◇工期補正

$$\left(\frac{10}{(0.88 * 0.67) + 23} \right) / 30 = 1.33 \text{ ヶ月}$$

以上より、工期は約 2 ヶ月必要となる。

備考:降雨降雪・・・0.88
休日(土日年末年始等)・・・0.67

◇運搬距離

① 残土	: 大曲湖畔園地	4.9	km	DID有り
② 火山灰	: 網走市字稲富285-1 湯浅工業(株)	19	km	DID有り
③ 殻運搬(As)	: 網走市呼人570-11 (株)早水組	11	km	DID有り
④ 仮置き	: 現場周辺と仮定	1.0	km	DID有り

4

経費条件表

網走市公営企業
東1丁目通線配水管布設替工事

設計

補正項目	補正内容	説明
上水道(国交省)／令和7年度(2025年度)		
主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等	
現場環境改善費(率分)計上区分	しない	
施工地域補正	一般交通影響あり(2)	【共通仮設費率×1.2、現場管理費率×1.1】
施工時期補正	補正あり：0.61%(2級地 1.6)	
真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0	
J：対象額(工期延長等時点の現場管理費対象純工事費)	0	
N：工期延長等日数(日)	0	
R：工期延長等土木一般世話役単価(円/日)	0	
緊急工事補正	しない	【現場管理費率+0%】
前払金割合による補正	35%を超えるもの	【一般管理費率×1.00】
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合	【一般管理費率+0.04%】
工事価格丸め	一万円丸め切捨一般管理調整	
消費税率	10	
週休2日補正	【R06国交省】(現場閉所)月単位の週休2日(合計)	【共通仮設費率×1.03、現場管理費率×1.05】

特記仕様書

一般工事

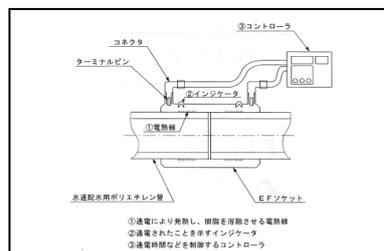
- 1 一般土工に関しては、北海道土木共通仕様書に基づくこと。
歩車道の復旧工事は、一般土木工事と同様に施工から現場試験かつ、管理図作成に至るまで提出すること。
管工事に関しては、日本水道協会による水道工事標準仕様書【土木工事編】に基づくこと。
- 2 現場着手前に現場代理人は、必ず監督員と協議、打合せを行うこと。
また、不断水工事等の工事要所部分の着手前には、必ず監督員に連絡すること。
設計変更となる場合は、必ず事前に監督員と協議し、了承を得ること。
配管工事には、必ず配管責任技術員に施工させること。(既設管を着手する場合)
- 3 掘削置土において、隣接するトラフ又は舗装道路上に直接土砂を堆積しないこと。
また、埋戻し後の(工事中も含む)付近の清掃を十分に行うこと。
捨土は、監督員と協議し指定の土捨て場へ運搬すること。
河川敷地等の付近では、土砂流出を防ぐこと。
- 4 宅地の角においては、石標の確認を行うこと。隣接して掘削施工を行う場合、
地権者と立会を行い石標の有無を確認すること。
支障となる場合は、監督員と協議し責任のある測量者に委託すること。
- 5 管を現場内(及び隣接地)で仮置きする場合は、枕木を使用すること。
また、崩れないようにおさえ木等を用いること。
資材全体をシートで覆うこと。また、人の立入で事故が無いように管理すること。
- 6 埋設位置の側で仮置き及び丘溶接をする場合は、枕木で支えること。且つ、くさびなどを置いて、管が転がり落ちないようにすること。
地面に直接置いて、碎石などの突起物に触れさせないこと。
施工前に資材検査を行うこと。
損傷がある場合は、返却すること。
- 7 管材及び資材の発注前に事前に監督員と協議を行い、承認図や使用資材検査報告書等を用意し、監督員から承諾を得ること。
- 8 使用管材及び資材について監督員より検査成績書の提出の要求があった場合、
資料を整理し提出すること。
- 9 施工位置について、測量を行い施工中に施工位置をチェック可能な状態にすること。
(仮杭等の設置)
施工位置に支障物がある場合は、事前に監督員と協議すること。
- 10 当該工事が道路工事、下水道工事等の他の公共工事と同時施工の場合は、その
工事の監督員及び施工業者現場代理人と事前協議を行いながら施工すること。
工事施工において敷地所有者、または他工事等が関係してくる場合、その者と綿密に協議し、
施工内容とスケジュール等を十分調整し、施工すること。
- 11 道路整備工事や排水路工事に伴う工事(移設含む)においては、他工事の施工延長に合わせ
施工延長の増減に対応すること。
- 12 工事前に、既設管の管径、管種、仕切弁の位置などを把握すること。
緊急事故時に早急に対処できる体制を取ること。

- 13 分水切り替え工事において、既設分水管利用者に対しては、水の臭い及び一時断水（切り替え時）などについて、十分に説明をして理解を得て施工すること。
また、臭気ある水が残る場合は家庭内で排泥をする場合があることから監督員と協議又は連絡すること。
(料金問題が関連するため)
分水工事において、事前に給水台帳等をチェックすること。
切り替えた平面図を給水台帳に添付する。
施工者、工事名、年月日を記入すること。
- 14 埋設深さ(土被り)は原則として、管上H=1.20mであるが、車道横断、雨水管、下水道管等との交差する関係で深く(浅く)なる場合は、事前に監督員と協議すること。
自己判断で、切廻し等の工事を先行しないこと。
- 15 残土搬入地については工事着手前に事前に監督員と協議を行うこと。
残土受入地との連絡及び契約等の遅れが無いように努めること。
- 16 工事施工前、工事進捗状況および新設管の埋め戻しする前等に必ず監督員へ連絡を行うこと。新設管、廃止管、分水管(新規、廃止)の位置を図上で判断できるようにすること。
- 17 工事施工において、既設、新設仕切弁の使用は、水道部上水道係で行う。
また、指示に従い協力すること。
導水管などの通水時は各関係場所への配置員を考慮して工程計画する。
- 18 リサイクル法で定められた資材の搬入、副産物の搬出がある場合は工事着手時に建設副産物実態調査計画書を提出すること。また実施時に変更があった場合は、工事完了時に建設副産物実態調査実施書を提出すること。
※実態調査書の作成は「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」によることを原則とする。
- 19 分別解体用によって発生する特定建設資材廃棄物(コンクリート塊、発生木材、アスファルト塊)は次のとおり再資源化等を実施することとするが、受注者において適正な処理施設を選定し、施工計画書に建設廃棄物における適正処理計画について記載すること。また、処分場所については積算上の条件明示であり、処分場所を指定するものではない。なお、受注者の提示する処理施設と積算上想定している処理施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。また、変更が生じた場合は、必要な資料を提出の上、工事監督員と協議すること。
●コンクリート塊
(1)処分場所 :
(2)運搬距離 :
●アスファルト塊
(1)処分場所 : 株式会社早水組
(2)運搬距離 : 片道運搬距離 11.0km
- 20 成果品の電子納品について
当市では平成26年度より、基本的に全ての工事において電子納品を実施する。

【ポリエチレン管の接続】

1. 管に傷がないかを点検し有害な傷がある場合は、その箇所を切断除去する。
2. 管端から測って既定の差込長さの位置に標線を記し、削り残しや削りむらの確認を容易にするため、切削する面にマーキングする。
3. スクレーパを用いて管端から標線までの管表面を切削(スクレープ)する。スピゴット継手類についても管と同様に取り扱う。
4. 切削面とEFソケット内面の受口全体をエタノール又はアセトン等を染み込ませたペーパータオル等で清掃する。清掃は、きれいな素手で行う。軍手等手袋の使用は厳禁である。
5. 切削・清掃した管にEFソケットを挿入し、端面に沿って円周方向に標線を記入する。
6. EFソケットに双方の管を標線位置まで挿入し、固定クランプを用いて管とEFソケットを固定する。
7. EFソケットに一定の電力を供給するには、コントローラを使用する。コントローラへの供給電源(発電機等)は、必要な電圧と電源容量が確保されていることを確認し、電源を接続、コントローラの電源スイッチを入れる。共用タイプ以外のコントローラはEF継手とコントローラが適合していることを確認する。
8. EFソケットの端子にコントローラの出カケーブルのコネクタを接続し、コントローラに付属のバーコードリーダーで融着データを読み込む。
9. コントローラのスタートスイッチを入れ通電を開始する。通電は自動的に終了する。
10. EFソケットのインジケータが左右とも隆起していることを確認する。コントローラの表示が正常終了を示していることを確認する。
11. 融着終了後、下記に示す既定の時間、静置・冷却する。冷却中は固定クランプで固定したままにし、接合部に外力を加えない。

呼び径(mm)	50	75	100	150
冷却時間(分)	5		10	



12. 冷却終了後、固定クランプを取り外して接合作業を終了する。
13. 融着作業中のEF接合部では、水が付着することは厳禁である。水場では十分なポンプアップ、雨天時にはテントによる雨よけなどの対策が必要である。
14. 通水試験は、最後のEF接合が終了しクランプを外せる上体になってから、呼び径50mm、75mm、100mmのEF継手の場合は30分、呼び径150mmのEF継手の場合は1時間以上経過してから行う。また、EFサドル類の場合は口径に関係なく30分以上経過してから行う。なお、メカニカル継手による接合の場合は、接合完了後すぐに通水試験ができる。
15. 通水試験は最大500mまでの区間で実施する。通水は消火栓などを開いて管内の空気を除去しながら行い、満水になったら試験区間の弁を閉じ、消火栓などに取り付けた水圧計により圧力低下の有無を確認する。

【ポリエチレン二層管の接合】

1. 袋ナットと胴を分解し、ガードプレートを取り外す。ガードプレートを入れたままでは通水できない。
2. 接合するポリエチレン管をポリエチレン管用のパイプカッタで切断する。この際管は管軸に対して切口が直角になるように切断する。
3. インコアが入りにくい場合は面取器で内面のバリ取りを行う。治具の表面をウエス等で清掃し、治具に継手及び管を挿入のうえ適切な熔融状態になるまで加熱する。
4. 袋ナット、リングの順で管へ通す。リングは割りの方が先に通した袋ナットの方を向くように接合する。
5. 管にインコアをプラスチックハンマーなどで根元まで十分に打ち込む。切断面（インコアの打ち込み面）とリングの間隔を十分に開けておく。
6. セットされた管端を胴に差し込み、リングを押込みながら胴のネジ部に十分に手で締め込む。
7. パイプレンチを2個使って締め付ける。標準締め付けトルクは以下のとおりである。

呼び径(mm)	13	20	25	30	40	50
標準締め付けトルク	40.0	60.0	80.0	110.0	130.0	150.0
N・m (kgf・m)	(4.1)	(6.1)	(8.2)	(11.2)	(13.3)	(15.3)

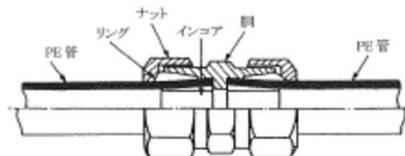
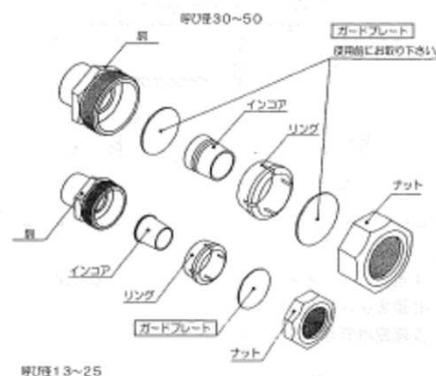


図-4.5.2 水道用ポリエチレン管金属継手 (JWWA B 116) の接合方法



水道用ポリエチレン管金属継手 (JWWA B 116) の各部品名称

月単位の週休2日工事【現場閉所】の実施について

- 1 本工事は、月単位の「週休2日工事」の対象工事である。
- 2 受注者は、月単位の週休2日の施工を行う希望がある場合、工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日に取り組む旨の協議を行い、協議が整った場合に月単位の週休2日での施工を行う工事である。なお、月単位の週休2日が達成できない場合においても通期の週休2日による施工に努めること。
- 3 月単位の週休2日とは、対象期間の全ての月において、土日・祝日に関わらず、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状況をいう。
対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間及び夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は対象期間に含まない。
工事契約後、週休2日対象期間としていた期間において、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間が生じる場合は、受発注者間で協議して現場閉所による週休2日の対象外とする作業と期間を決定するものとする。
- 4 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。
なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
- 5 月単位の4週8休とは、対象期間内の全ての月毎に現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」）が28.5%（8/28日）以上の水準に達する状態をいう。
ただし、暦上の土曜日・日曜日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土曜日・日曜日の合計日数以上に閉所を行っている場合に4週8休（28.5%）以上を達成しているものとみなす。
通期の4週8休とは、対象期間内の現場閉所率が28.5%（8/28日）の水準の状態をいう。
- 6 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
- 7 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - 1) 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - 2) 受注者は、実施結果を発注者へ報告する。
- 8 週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。
- 9 現場の閉所状況に応じて、以下の補正係数を、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率、現場管理費率に乗じる。市場単価方式についても、現場の閉所状況に応じて乗じるものとする。ただし、土木工事標準積算基準書（共通VI編第II章市場単価に掲載されている工種のみ補正対象とする。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については補正の対象としない。
 - 1) 現場の閉所状況
上記5に示した現場の閉所状況を達成した場合。
 - 2) 補正方法
当初予定価格から月単位における4週8休以上の達成をした場合の補正係数を各経費に乗じている。なお、現場閉所の達成状況は確認後、月単位の4週8休に満たないものは、通期の週休2日の補正係数に変更するものとし、通期の4週8休に満たないものについては、補正係数を乗じない。

【補正係数】

4週8休以上(月単位)

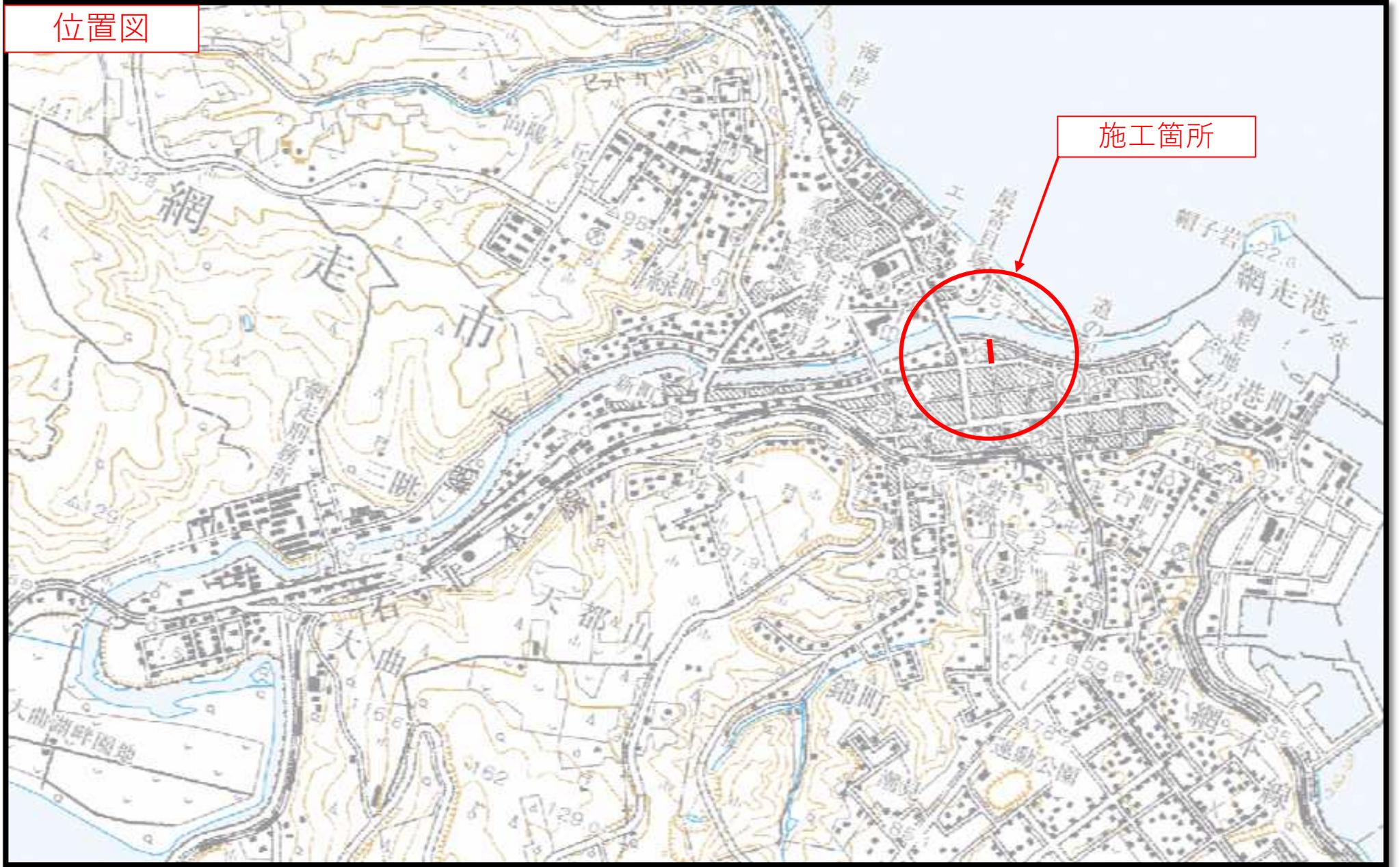
- ・労務費 1.04
- ・機械経費(賃料) 1.02
- ・共通仮設費率 1.03
- ・現場管理費率 1.05

4週8休以上(通期)

- ・労務費 1.02
- ・機械経費(賃料) 1.02
- ・共通仮設費率 1.02
- ・現場管理費率 1.03

10 週休2日の実施計画書提出後、当該工事の全体工期については、影響はないものの、一部の施工内容・箇所に変更があり、工期内の期限を設ける必要がある場合は、対象期間外と出来る場合があるので、受発注者間協議を行うこと。

位置図



施工箇所



PEφ75 81.5m
 ソフトシール仕切弁φ75 3基
 不断水バルブφ75 2基

南1条通線

東2丁目通線

新設管	
既設管	
分水管	
廃止管	

年度	令和7年度		
工事名	東1丁目通線配水管布設替工事		
図面名	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	1/3
発注者	網走市役所水道部		

国道39号

網走川右岸線

道道網走港線

東1丁目通線

東2丁目通線

起点

終点

S29-501-ALP-φ200

S29-501-ALP-φ75

S29-501-ALP-φ75

S29-501-ALP-φ100

H5-13-PLP-φ250

φ200×φ250

φ75

交番 φ13
 001-00
 φ13 小林
 039-00

小林 φ25
 002-00
 φ25 小林
 038-00

φ25 西村
 003-01~02

合同会社
 ウイングキャッツ
 φ25
 007-00
 寿コーポ
 φ25
 034-00~037-00

石崎 φ13
 009-0
 網走船舶鉄工
 φ13
 032-00
 φ13
 033-00

加藤 φ13
 φ13
 φ13
 菊本
 φ13
 小原
 φ13
 藤田

江連
 藤田アパート

φ20
 大谷水産
 φ13
 大谷
 澤田 φ16
 佐藤

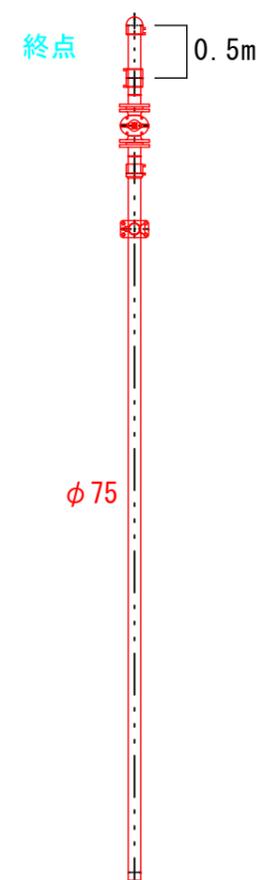
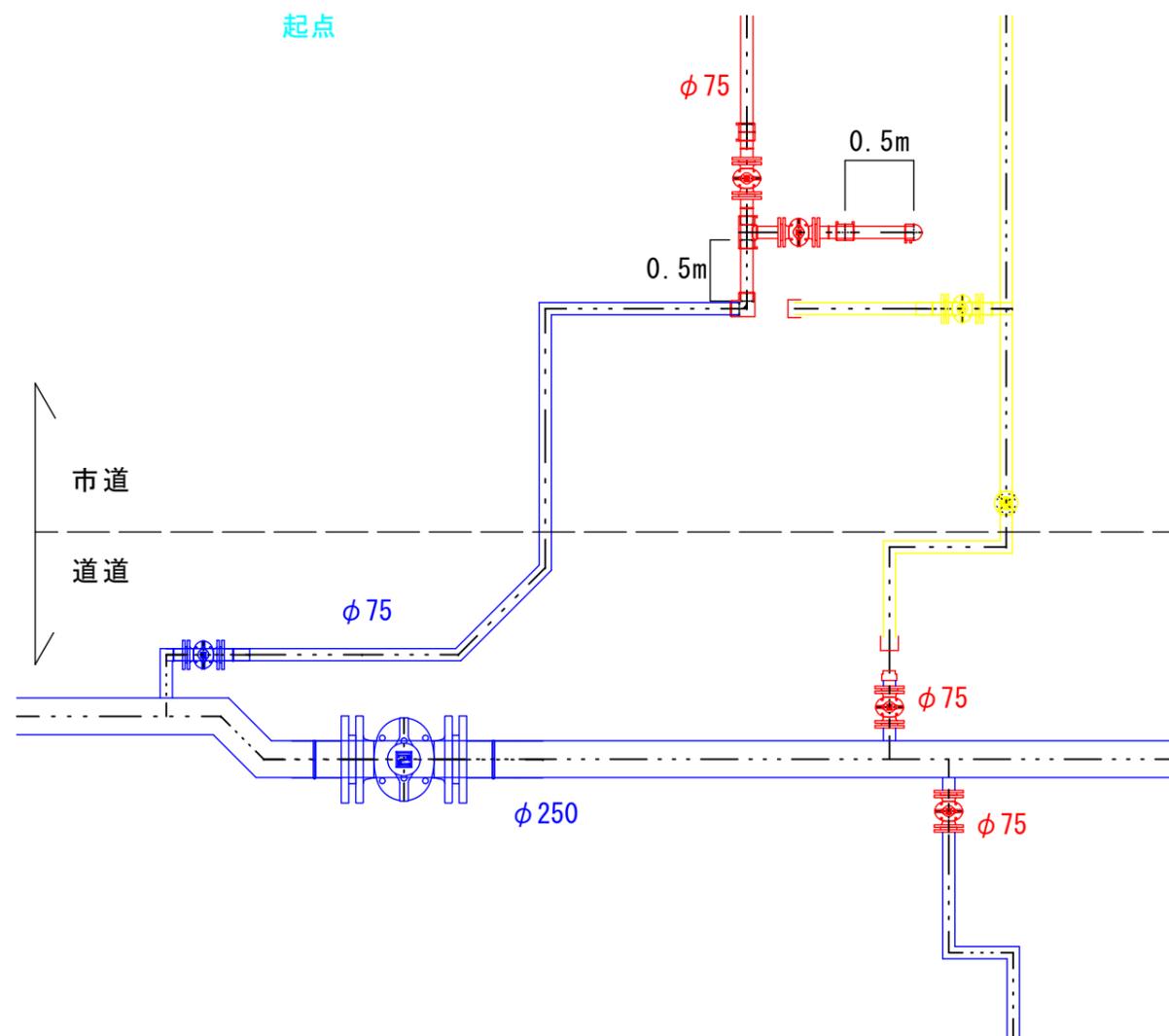
河原アパート

ミスタードーナツ

φ20
 丸太組

φ20
 大谷

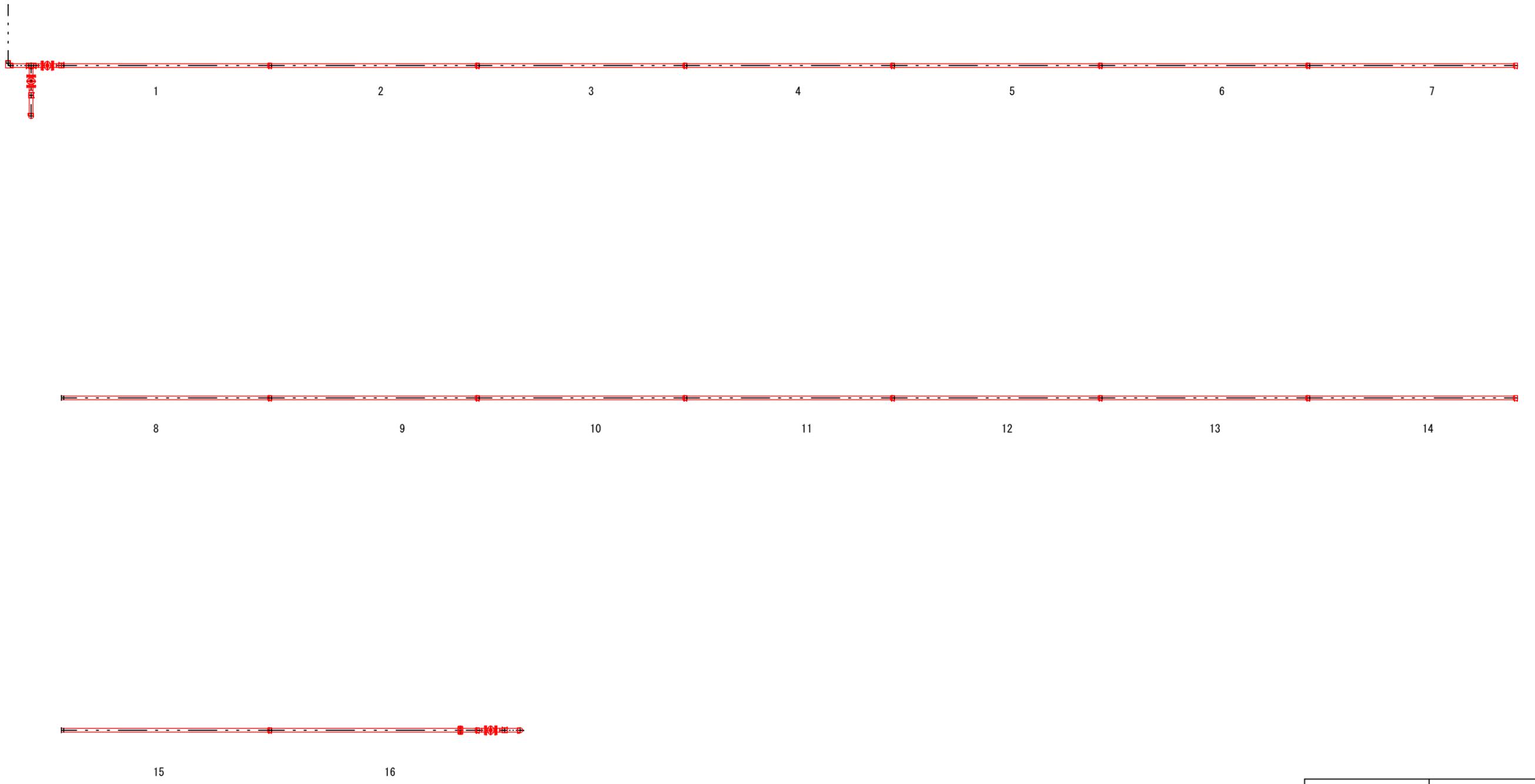
医療社団法人 煌生会



ソフトシール仕切弁 φ75	1基
EFソケット φ75	1個
フランジ付短管 φ75	2個
EFキャップ φ75	1個
排泥資材 φ75×φ20	1個
PE直管 φ75	0.5m

ソフトシール仕切弁 φ75	2基
EFソケット φ75	2個
フランジ付短管 φ75	3個
フランジ付EFチーズ φ75	1個
EFキャップ φ75	1個
鋼管×PEエルボ90° φ75 (スッポンショートMVB90°)	1個
不断水バルブ φ75 (エスゲート)	2基
スッポンキャップ φ75 (スッポンMVメカ型キャップ I)	1個
TSキャップ φ75	2個
PE直管 φ75	1m

新設管			
既設管			
分水管			
廃止管			
年度	令和7年度		
工事名	東1丁目通線配水管布設替工事		
図面名	詳細図		
縮尺	1:50	図面番号	2/3
発注者	網走市役所水道部		



新設管			
既設管			
分水管			
廃止管			
年度	令和7年度		
工事名	東1丁目通線配水管布設替工事		
図面名	管割図		
縮尺	1:100	図面番号	3/3
発注者	網走市役所水道部		